

第2次エコ・オフィスおごおり 実績報告書（平成28年度）

1. エコオフィスおごおりの概要と達成状況

(1)趣旨 長年、地球規模の環境破壊が問題となっている。特に、地球温暖化への対策は急務であり、2015年には京都議定書以来18年ぶりに、温室効果ガスの排出量削減を義務付ける「パリ協定」が国連で採択された。

小郡市役所も行政の責務として、環境保全・地球温暖化防止に向けた取り組みを市民に率先して行うこととする。

- (2)目標
- ①平成22年度比で、温室効果ガス総排出量(電気・燃料使用量)を5%削減する。
 - ②毎年度の水道使用量を、その前年度より下回るものとする。
 - ③毎年度の使用紙使用量を、その前年度より下回るものとする。
 - ④環境負荷の少ない事務・事業体制を推進する。

(3)達成状況

温室効果ガスの総排出量

	総排出量(Co2-kg)	達成状況
基準年 (H22年度)	2,950,215	全施設合計 達成 (-5.4%) (市庁舎のみ) 達成 (-15.9%) (市庁舎以外) 未達成 (-4.2%)
平成27年度	2,790,823	

水道使用量

	総使用量 (m ³)	達成状況
前年度 (平成26年度)	115,700	全施設合計 未達成 (2.7%) (市庁舎のみ) 達成 (-38.4%) (市庁舎以外) 未達成 (4.5%)
平成27年度	118,824	

用紙使用量

	総使用量 (枚)	達成状況
前年度 (平成26年度)	6,365,599	全施設合計 達成 (-5.1%) (市庁舎のみ) 達成 (-8.9%) (市庁舎以外) 未達成 (11.1%)
平成27年度	6,039,917	